

概 況

	総数	卸売業	小売業
事業所数	3万2612事業所	1万2853事業所	1万9759事業所
対前回増減率	△10.0%	△11.7%	△8.8%
従業者数	32万525人	16万7439人	15万3086人
対前回増減率	△0.8%	△2.7%	1.4%
年間商品販売額	30兆2573億円	27兆656億円	3兆1917億円
対前回増減率	8.6%	9.1%	4.0%

各項目の長期推移

【事業所数】－6調査連続で減少－

事業所数は3万2612事業所で、前回調査(平成16年6月1日現在)の3万6217事業所と比べ、10.0%の減少(3605事業所減)となり、平成3年調査時をピークとして6調査連続して減少しました。

卸売業、小売業別にみると、卸売業は1万2853事業所で前回に比べ11.7%の減少(1698事業所減)。小売業は1万9759事業所で、前回に比べ8.8%の減少(1907事業所減)となりました。

【従業者数】－3調査連続で減少－

従業者数は32万525人で、前回の32万3140人と比べ、0.8%の減少(2615人減)となり、平成14年調査以降、3調査連続して減少しました。

卸売業、小売業別にみると、卸売業は16万7439人で前回に比べ2.7%の減少(4709人減)。小売業は15万3086人で前回に比べ1.4%の増加(2094人増)となりました。

【年間商品販売額】－4調査ぶりに増加し、30兆円を超える－

年間商品販売額は30兆2573億円で、前回の27兆8652億円と比べ、8.6%の増加(2兆3921億円増)となり、平成9年調査以来の増加となりました。

卸売業、小売業別にみると、卸売業は27兆656億円で前回に比べ9.1%の増加(2兆2680億円増)。小売業は3兆1917億円で前回に比べ4.0%の増加(1241億円増)となりました。〔表1、図1-1～3〕

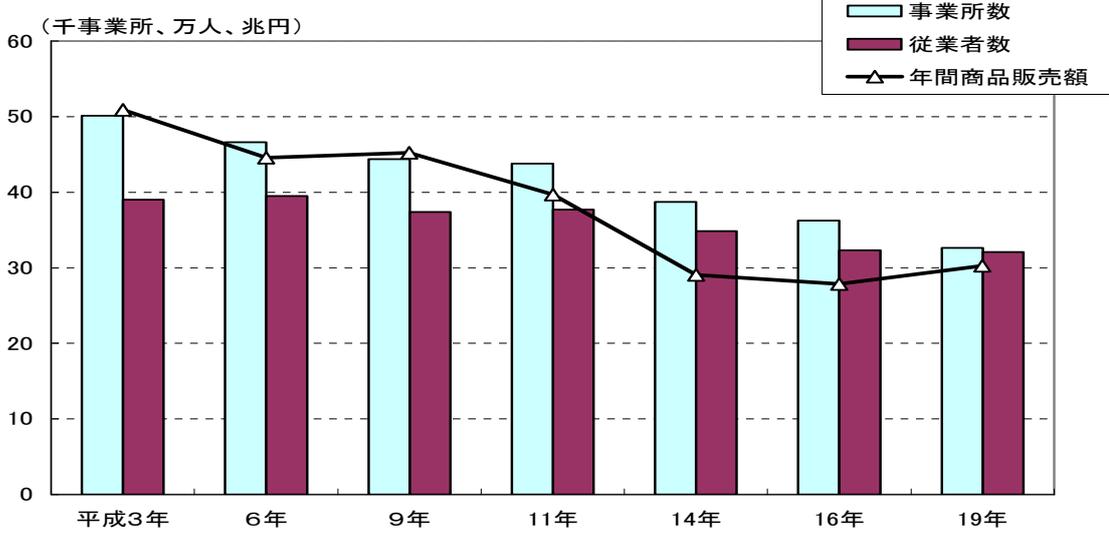
表1 事業所数、従業者数、年間商品販売額の長期推移

(単位:事業所、人、百万円、%)

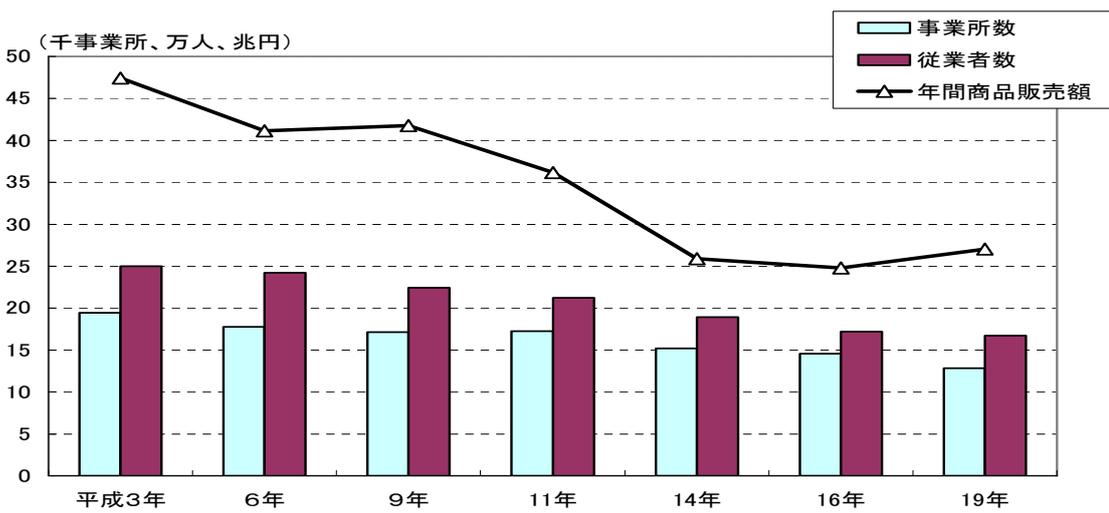
調査年		平成3年	6年	9年	11年	14年	16年	19年
事業所数	合計	50,096	46,606	44,406	43,777	38,731	36,217	32,612
	増減率	—	△ 7.0	△ 4.7	△ 1.4	△ 11.5	△ 6.5	△10.0
	卸売業	19,433	17,749	17,161	17,217	15,190	14,551	12,853
	増減率	—	△ 8.7	△ 3.3	0.3	△ 11.8	△ 4.2	△11.7
	小売業	30,663	28,857	27,245	26,560	23,541	21,666	19,759
	増減率	—	△ 5.9	△ 5.6	△ 2.5	△ 11.4	△ 8.0	△8.8
従業者数	合計	390,005	395,016	373,579	377,183	348,381	323,140	320,525
	増減率	—	1.3	△ 5.4	1.0	△ 7.6	△ 7.2	△0.8
	卸売業	250,082	242,065	224,370	212,083	189,041	172,148	167,439
	増減率	—	△ 3.2	△ 7.3	△ 5.5	△ 10.9	△ 8.9	△2.7
	小売業	139,923	152,951	149,209	165,100	159,340	150,992	153,086
	増減率	—	9.3	△ 2.4	10.7	△ 3.5	△ 5.2	1.4
年間商品販売額	合計	50,886,169	44,592,424	45,221,791	39,661,279	29,047,089	27,865,222	30,257,325
	増減率	—	△ 12.4	1.4	△ 12.3	△ 26.8	△ 4.1	8.6
	卸売業	47,453,071	41,160,960	41,773,896	36,152,790	25,868,081	24,797,636	27,065,625
	増減率	—	△ 13.3	1.5	△ 13.5	△ 28.4	△ 4.1	9.1
	小売業	3,433,098	3,431,464	3,447,895	3,508,489	3,179,008	3,067,586	3,191,700
	増減率	—	△ 0.0	0.5	1.8	△ 9.4	△ 3.5	4.0

図1 事業所数、従業者数、年間商品販売額の長期推移

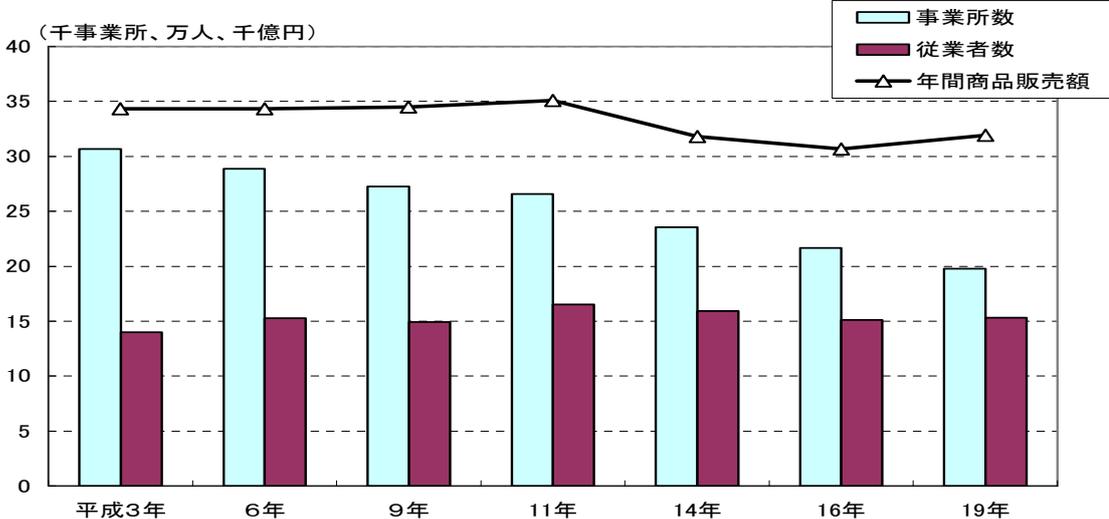
【図1-1 商業事業所】



【図1-2 卸売事業所】



【図1-3 小売事業所】



調査結果の概要

1 事業所数

事業所数は3万2612事業所で、前回調査(平成16年6月1日現在)の3万6217事業所と比べ、10.0%の減少(3605事業所減)となり、平成3年調査時をピークとして6調査連続して減少しました。

これを卸売業、小売業別にみると、卸売業は1万2853事業所で前回に比べ 11.7%の減少(1698事業所減)、小売業は1万9759事業所で前回に比べ8.8%の減少(1907事業所減)となりました。[表1・図2]

小売業に従業者規模別にみると、「従業者2人以下」が8031事業所(小売業全体の40.6%)で、前回に比べ10.5%の減少(945事業所減)、「従業者3~4人」が4390事業所(同22.2%)で、前回に比べ14.6%の減少(750事業所減)、「従業者5~9人」が3604事業所(同18.2%)で、前回に比べ4.6%の減少(173事業所減)となり、小売業全体の81%を占めている「従業者9人以下」の小規模な事業所の減少が目立っています。[図3]

産業小分類別の対前回増減率をみると、卸売業では「その他の機械器具卸売業」が5.4%増と16業種のうちで唯一増加しました。一方、減少した業種は「家具・建具・じゅう器等卸売業」が34.3%減で最も減少率が高く、次いで、「電気機械器具卸売業」が22.7%減、「食料・飲料卸売業」が19.1%減の順となっています。

小売業では「各種食料品小売業」が4.3%増と28業種のうちで唯一増加しました。一方、減少した業種は「写真機・写真材料小売業」が23.8%減で最も減少率が高く、次いで、「呉服・服地・寝具小売業」が22.1%減、「野菜・果実小売業」が20.7%減の順となっています。

[表2・図4]

産業小分類別の構成比をみると、卸売業では「他に分類されない卸売業」が2006事業所で最も多く、卸売業全体の15.6%を占めており、次いで、「一般機械器具卸売業」が1469事業所で11.4%、「食料・飲料卸売業」が1150事業所で8.9%の順となっています。

小売業では「その他の飲食料品小売業」が2698事業所で最も多く、小売業全体の13.7%を占めており、次いで、「他に分類されない小売業」が2521事業所で12.8%、「婦人・子供服小売業」が1771事業所で9.0%の順となっています。[表2・図5]

図2 業種別 事業所数の前回比較

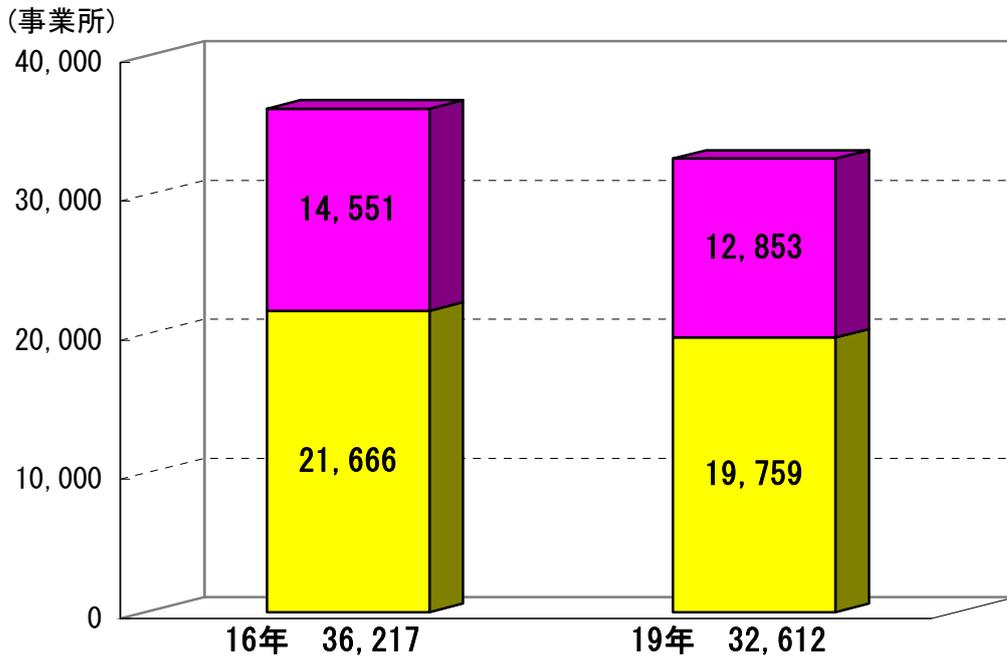


図3 小売業の従業者規模別事業所数

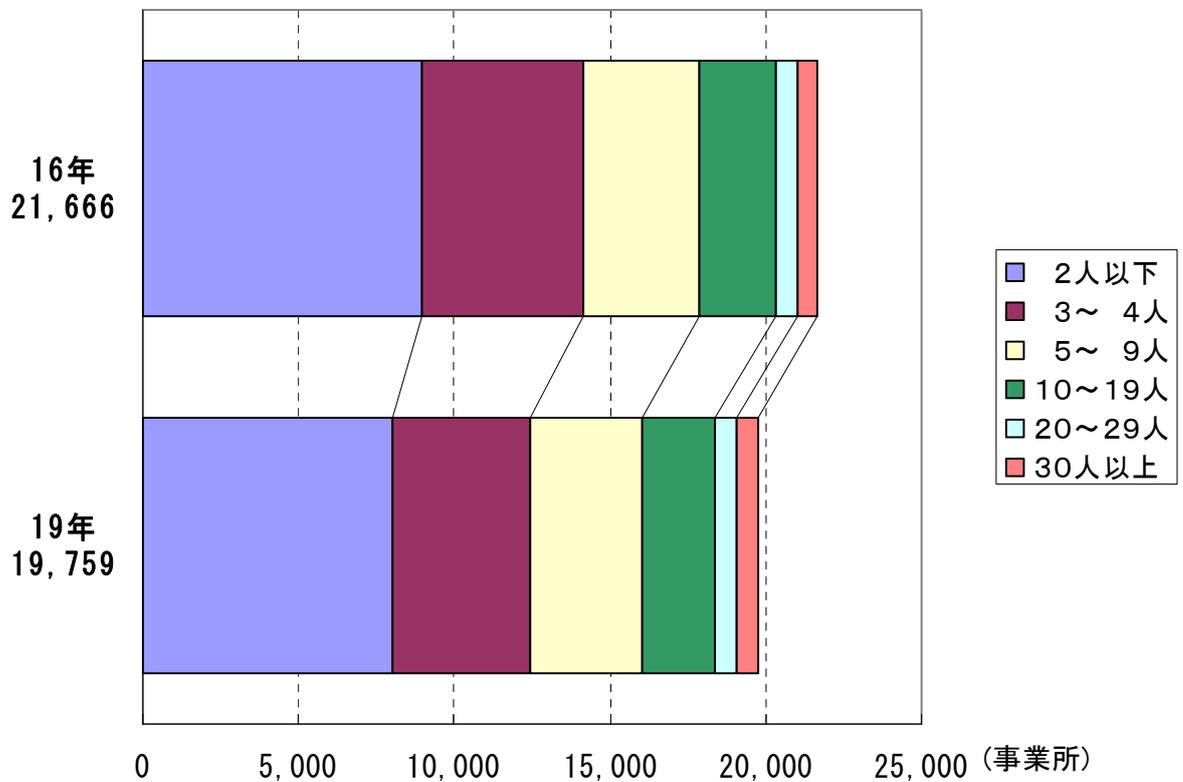
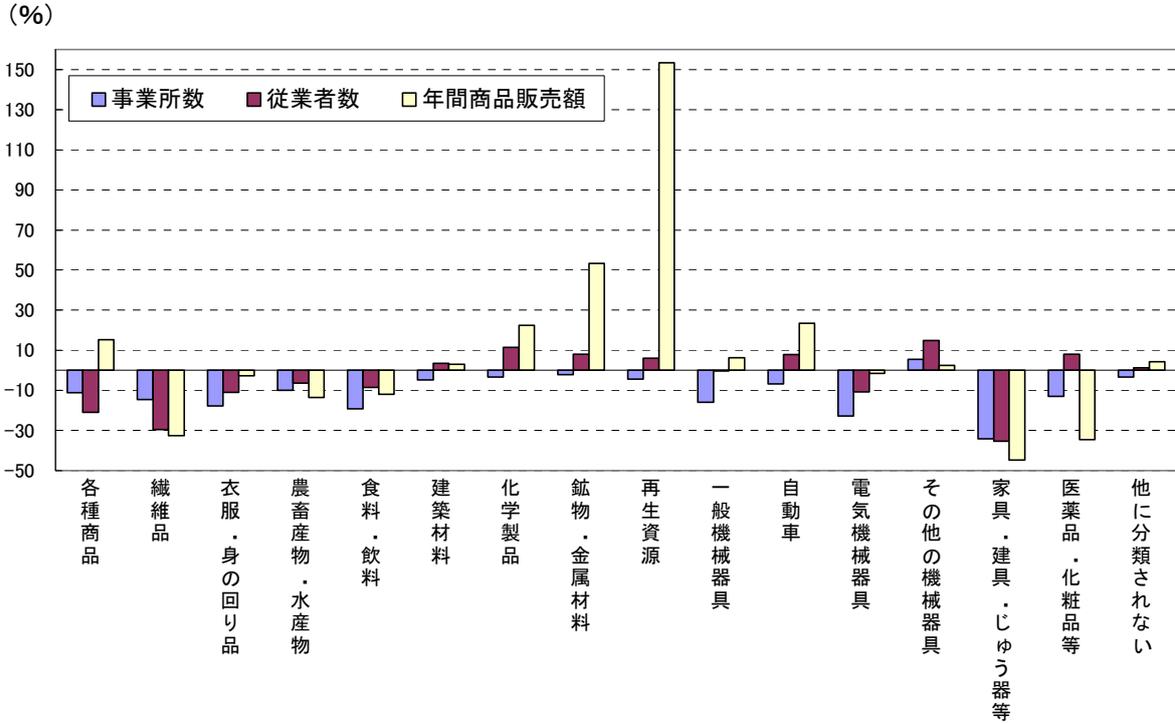


表2 産業小分類別事業所数、従業者数、年間商品販売額の比較(19年・16年)

産業小分類	19年						16年						19年(16年=100)		
	事業所数		従業者数		年間商品販売額		事業所数		従業者数		年間商品販売額		事業所数	従業者数	年間商品販売額
	構成比(%)	(人)	構成比(%)	(百万円)	構成比(%)	構成比(%)	(人)	構成比(%)	(百万円)	構成比(%)					
卸売業 計	12,853	100.0	167,439	100.0	27,065,625	100.0	14,551	100.0	172,148	100.0	24,797,636	100.0	88.3	97.3	109.1
491 各種商品	32	0.2	839	0.5	1,138,805	4.2	36	0.2	1,062	0.6	987,212	4.0	88.9	79.0	115.4
501 繊維品	193	1.5	2,040	1.2	256,060	0.9	226	1.6	2,894	1.7	380,218	1.5	85.4	70.5	67.3
502 衣服・身の回り品	909	7.1	11,895	7.1	751,979	2.8	1,106	7.6	13,347	7.8	773,700	3.1	82.2	89.1	97.2
511 農畜産物・水産物	870	6.8	9,602	5.7	849,033	3.1	966	6.6	10,248	6.0	982,130	4.0	90.1	93.7	86.4
512 食料・飲料	1,150	8.9	16,567	9.9	2,124,842	7.9	1,421	9.8	18,104	10.5	2,414,403	9.7	80.9	91.5	88.0
521 建築材料	1,004	7.8	9,991	6.0	1,235,936	4.6	1,054	7.2	9,663	5.6	1,198,316	4.8	95.3	103.4	103.1
522 化学製品	916	7.1	9,924	5.9	1,955,714	7.2	947	6.5	8,908	5.2	1,596,358	6.4	96.7	111.4	122.5
523 鉱物・金属材料	806	6.3	11,766	7.0	7,611,921	28.1	824	5.7	10,895	6.3	4,964,771	20.0	97.8	108.0	153.3
524 再生資源	238	1.9	1,513	0.9	203,934	0.8	249	1.7	1,426	0.8	80,489	0.3	95.6	106.1	253.4
531 一般機械器具	1,469	11.4	17,455	10.4	2,029,177	7.5	1,747	12.0	17,525	10.2	1,911,243	7.7	84.1	99.6	106.2
532 自動車	621	4.8	8,638	5.2	1,593,570	5.9	666	4.6	8,009	4.7	1,290,251	5.2	93.2	107.9	123.5
533 電気機械器具	1,012	7.9	19,442	11.6	2,876,915	10.6	1,309	9.0	21,796	12.7	2,921,435	11.8	77.3	89.2	98.5
539 その他の機械器具	625	4.9	7,630	4.6	762,276	2.8	593	4.1	6,644	3.9	743,878	3.0	105.4	114.8	102.5
541 家具・建具・じゅう器等	485	3.8	4,898	2.9	305,887	1.1	738	5.1	7,583	4.4	554,501	2.2	65.7	64.6	55.2
542 医薬品・化粧品等	517	4.0	12,612	7.5	1,342,462	5.0	594	4.1	11,680	6.8	2,052,960	8.3	87.0	108.0	65.4
549 他に分類されない卸売業	2,006	15.6	22,627	13.5	2,027,116	7.5	2,075	14.3	22,364	13.0	1,945,772	7.8	96.7	101.2	104.2
小売業 計	19,759	100.0	153,086	100.0	3,191,700	100.0	21,666	100.0	150,992	100.0	3,067,585	100.0	91.2	101.4	104.0
551 百貨店・総合スーパー	51	0.3	17,223	11.3	705,018	22.1	53	0.2	16,742	11.1	710,891	23.2	96.2	102.9	99.2
559 その他の各種商品	38	0.2	373	0.2	3,178	0.1	40	0.2	329	0.2	5,855	0.2	95.0	113.4	54.3
561 呉服・服地・寝具	473	2.4	1,689	1.1	22,150	0.7	607	2.8	2,409	1.6	32,012	1.0	77.9	70.1	69.2
562 男子服	661	3.3	3,144	2.1	55,856	1.8	676	3.1	2,627	1.7	48,051	1.6	97.8	119.7	116.2
563 婦人・子供服	1,771	9.0	7,363	4.8	114,418	3.6	1,770	8.2	6,364	4.2	101,003	3.3	100.1	115.7	113.3
564 靴・履物	238	1.2	988	0.6	19,525	0.6	285	1.3	1,163	0.8	23,042	0.8	83.5	85.0	84.7
569 その他の織物・衣服・身の回り品	739	3.7	3,804	2.5	62,001	1.9	800	3.7	3,599	2.4	58,380	1.9	92.4	105.7	106.2
571 各種食料品	391	2.0	13,663	8.9	289,628	9.1	375	1.7	12,375	8.2	247,935	8.1	104.3	110.4	116.8
572 酒	561	2.8	1,939	1.3	41,754	1.3	675	3.1	2,235	1.5	49,062	1.6	83.1	86.8	85.1
573 食肉	205	1.0	954	0.6	8,805	0.3	235	1.1	857	0.6	11,393	0.4	87.2	111.3	77.3
574 鮮魚	169	0.9	646	0.4	9,653	0.3	174	0.8	591	0.4	7,857	0.3	97.1	109.3	122.9
575 野菜・果実	284	1.4	947	0.6	11,833	0.4	358	1.7	1,347	0.9	17,627	0.6	79.3	70.3	67.1
576 菓子・パン	1,011	5.1	6,406	4.2	40,367	1.3	1,189	5.5	6,865	4.5	41,017	1.3	85.0	93.3	98.4
577 米穀類	446	2.3	1,161	0.8	15,278	0.5	526	2.4	1,400	0.9	21,133	0.7	84.8	82.9	72.3
579 その他の飲食物品	2,698	13.7	24,837	16.2	266,574	8.4	3,101	14.3	25,676	17.0	262,910	8.6	87.0	96.7	101.4
581 自動車	1,049	5.3	10,405	6.8	443,338	13.9	1,121	5.2	10,054	6.7	433,241	14.1	93.6	103.5	102.3
582 自転車	247	1.3	558	0.4	4,658	0.1	263	1.2	583	0.4	4,422	0.1	93.9	95.7	105.3
591 家具・建具・畳	496	2.5	2,196	1.4	37,140	1.2	563	2.6	2,287	1.5	42,810	1.4	88.1	96.0	86.8
592 機械器具	1,003	5.1	6,575	4.3	229,292	7.2	1,089	5.0	6,457	4.3	180,778	5.9	92.1	101.8	126.8
599 その他のじゅう器	355	1.8	2,966	1.9	48,492	1.5	423	2.0	2,360	1.6	38,742	1.3	83.9	125.7	125.2
601 医薬品・化粧品	1,522	7.7	9,727	6.4	180,846	5.7	1,577	7.3	8,655	5.7	159,407	5.2	96.5	112.4	113.4
602 農耕用品	41	0.2	221	0.1	7,114	0.2	49	0.2	399	0.3	6,128	0.2	83.7	55.4	116.1
603 燃料	560	2.8	3,834	2.5	164,497	5.2	650	3.0	4,577	3.0	155,562	5.1	86.2	83.8	105.7
604 書籍・文房具	1,077	5.5	15,416	10.1	139,570	4.4	1,228	5.7	15,510	10.3	127,688	4.2	87.7	99.4	109.3
605 スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器	650	3.3	4,121	2.7	71,382	2.2	736	3.4	3,738	2.5	65,891	2.1	88.3	110.2	108.3
606 写真機・写真材料	80	0.4	304	0.2	6,232	0.2	105	0.5	408	0.3	6,284	0.2	76.2	74.5	99.2
607 時計・眼鏡・光学機械	422	2.1	1,823	1.2	38,059	1.2	437	2.0	1,923	1.3	53,176	1.7	96.6	94.8	71.6
609 他に分類されない小売業	2,521	12.8	9,803	6.4	155,043	4.9	2,561	11.8	9,462	6.3	155,288	5.1	98.4	103.6	99.8

図4 産業小分類別の事業所数、従業者数、年間商品販売額の対前回増減率

卸売業



小売業

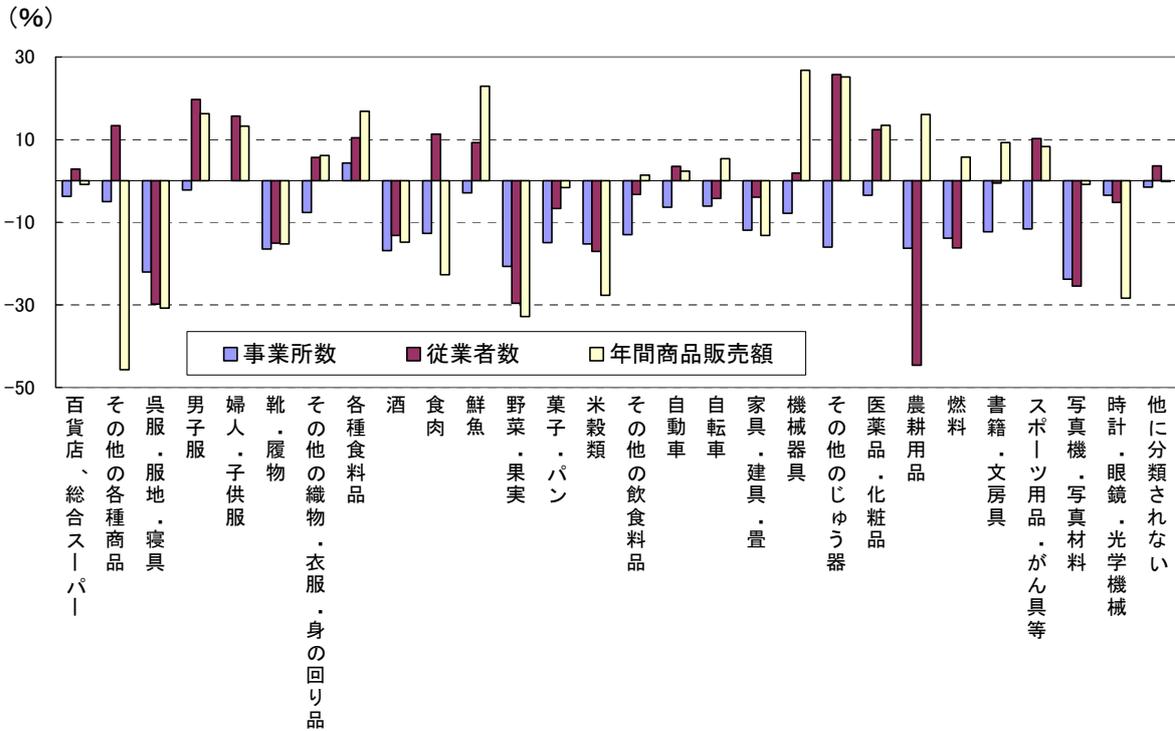
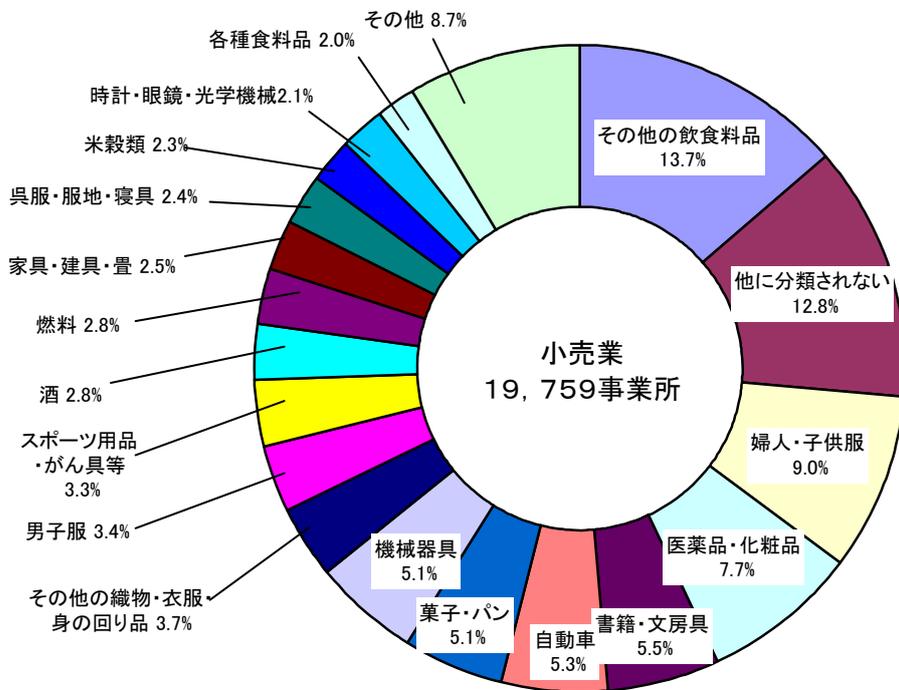
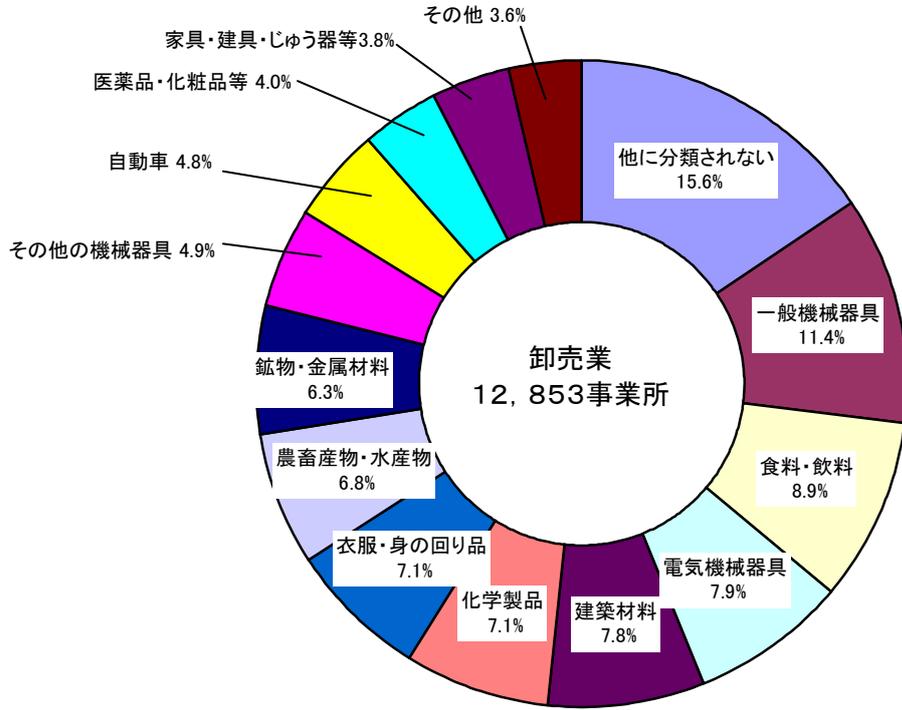


図5 事業所数の産業小分類別構成比



2 従業者数

従業者数は32万525人で、前回の32万3140人と比べ、0.8%の減少(2615人減)となりました。

これを卸売業、小売業別にみると、卸売業は16万7439人で前回に比べ2.7%の減少(4709人減)、小売業は15万3086人で前回に比べ1.4%の増加(2094人増)となりました。

[表1、図6]

産業小分類別の対前回増減率をみると、卸売業では16業種のうち7業種が増加し、そのうち、「その他の機械器具卸売業」が14.8%増で最も増加率が高く、次いで「化学製品卸売業」が11.4%増、「医薬品・化粧品等卸売業」が8.0%増の順となっています。一方、減少した業種は「家具・建具・じゅう器等卸売業」が35.4%減で最も減少率が高く、次いで、「各種商品卸売業」が30.5%減、「繊維品卸売業」が29.5%減の順となっています。

小売業では28業種のうち14業種が増加し、そのうち、「その他のじゅう器小売業」が25.7%増で最も増加率が高く、次いで、「男子服小売業」が19.7%増、「婦人・子供服小売業」が15.7%増の順となっています。一方、減少した業種は「農耕用品小売業」が44.6%減で最も減少率が高く、次いで、「呉服・服地・寝具小売業」が29.9%減、「野菜・果実小売業」が29.7%減の順となっています。 [表2・図4]

産業小分類別の構成比をみると、卸売業では「他に分類されない卸売業」が2万2627人で最も多く、卸売業全体の13.5%を占めており、次いで、「電気機械器具卸売業」が1万9442人で11.6%、「一般機械器具卸売業」が1万7455人で10.4%の順となっています。

小売業では「その他の飲食料品小売業」が2万4837人で最も多く、小売業全体の16.2%を占めており、次いで、「百貨店、総合スーパー」が1万7223人で11.3%、「書籍・文房具小売業」が1万5416人で10.1%の順となっています。 [表2・図7]

図6 業種別 従業者数の前回比較

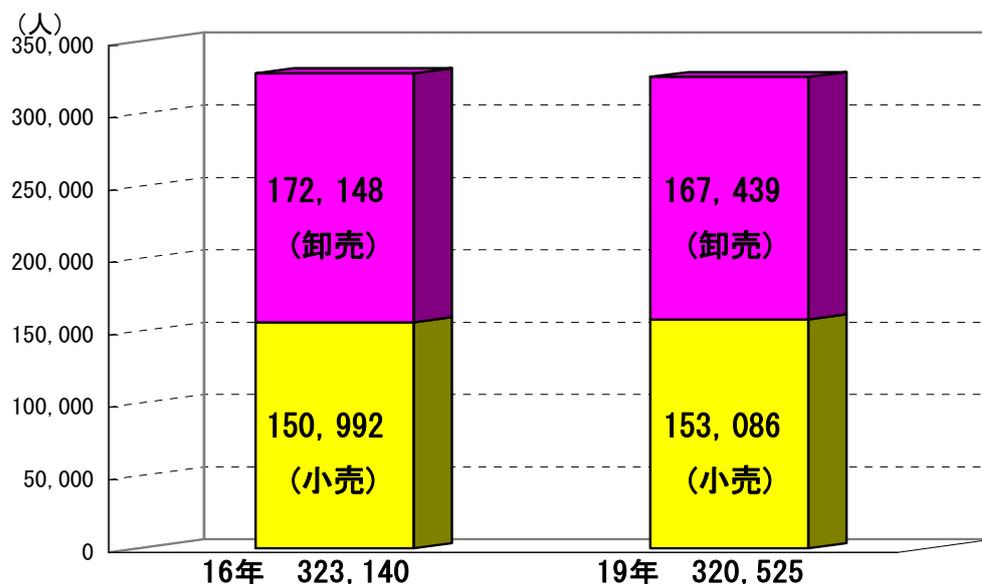
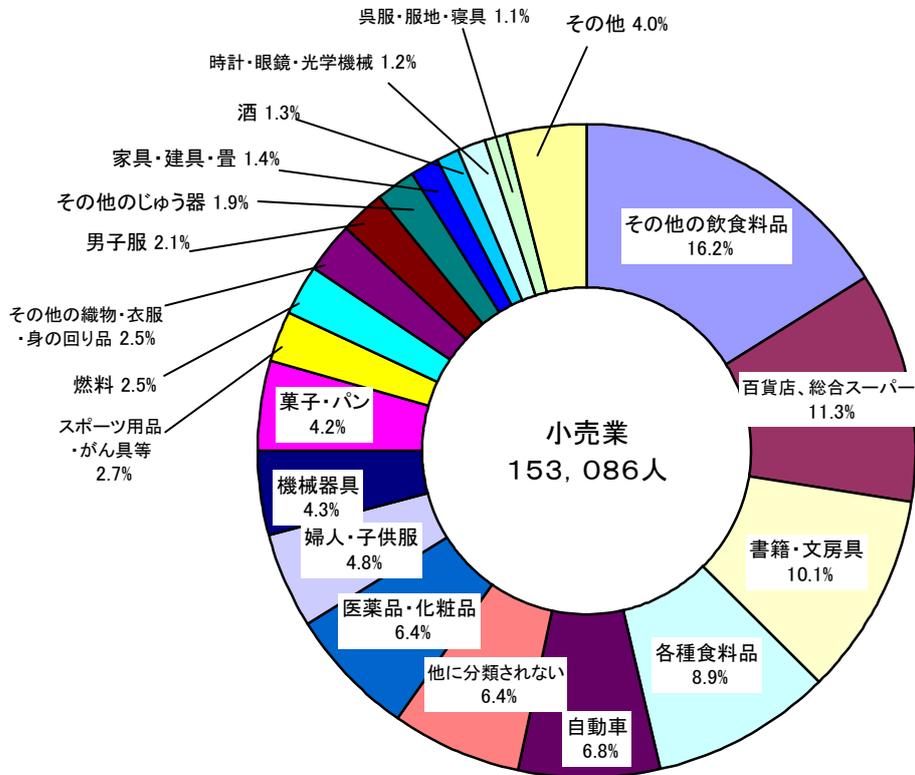
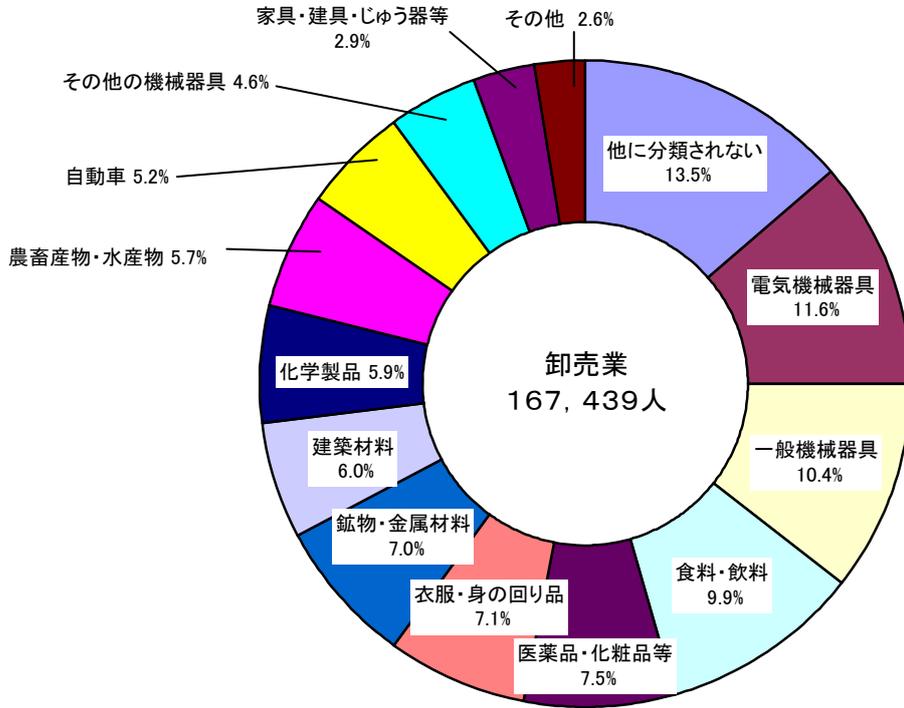


図7 従業者数の産業小分類別構成比



3 年間商品販売額

年間商品販売額は30兆2573億円で、前回の27兆8652億円と比べ、8.6%の増加(2兆3921億円増)となりました。

これを卸売業、小売業別にみると、卸売業は27兆656億円で前回に比べ9.1%の増加(2兆2680億円増)、小売業は3兆1917億円で前回に比べ4.0%の増加(1241億円増)となりました。

[表1、図8]

産業小分類別の対前回増減率をみると、卸売業では16業種のうち9業種が増加し、そのうち、「再生資源卸売業」が153.4%増で最も増加率が高く、次いで、「鉱物・金属材料卸売業」が53.3%増、「自動車卸売業」が23.5%増の順となっています。一方、減少した業種は「家具・建具・じゅう器等卸売業」が44.8%減で最も減少率が高く、次いで、「医薬品・化粧品等卸売業」が34.6%減、「繊維品卸売業」が32.7%減の順となっています。

小売業では28業種のうち15業種が増加し、そのうち、「機械器具小売業」が26.8%増で最も増加率が高く、次いで、「その他のじゅう器小売業」が25.2%増、「鮮魚小売業」が22.9%増の順となっています。一方、減少した業種は「その他の各種商品小売業」が45.7%減で最も減少率が高く、次いで、「野菜・果実小売業」が32.9%減、「呉服・服地・寝具小売業」が30.8%減の順となっています。[表2・図4]

産業小分類別の構成比をみると、卸売業では「鉱物・金属材料卸売業」が7兆6119億円で最も多く、卸売業全体の28.1%を占めており、次いで、「電気機械器具卸売業」が2兆8769億円で10.6%、「食料・飲料卸売業」が2兆1248億円で7.9%の順となっています。小売業では「百貨店、総合スーパー」が7050億円で最も多く、小売業全体の22.1%を占めており、次いで、「自動車小売業」が4433億円で13.9%、「各種食料品小売業」が2896億円で9.1%の順となっています。[表2・図9]

図8 業種別 年間商品販売額の前回比較

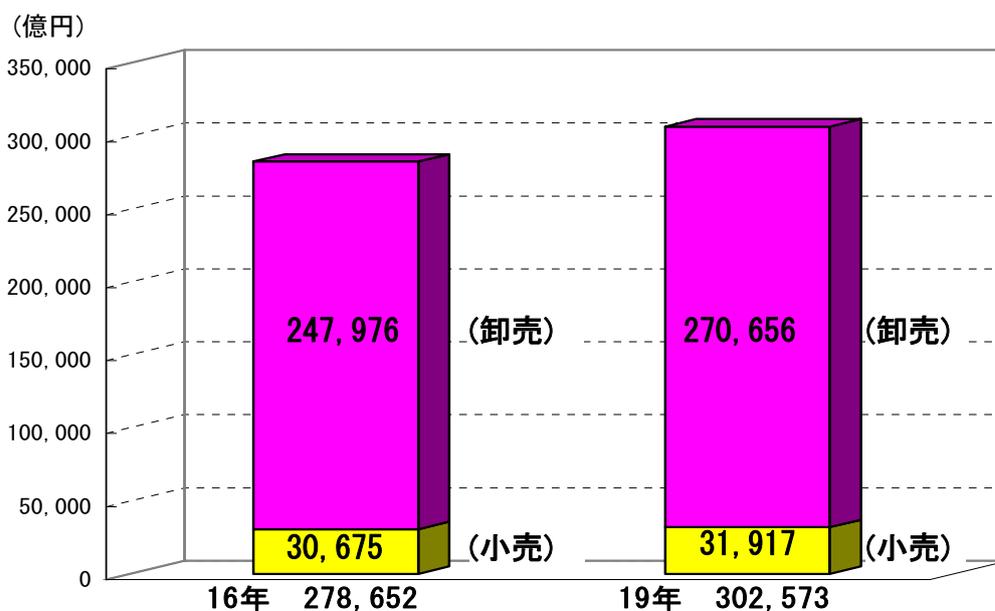
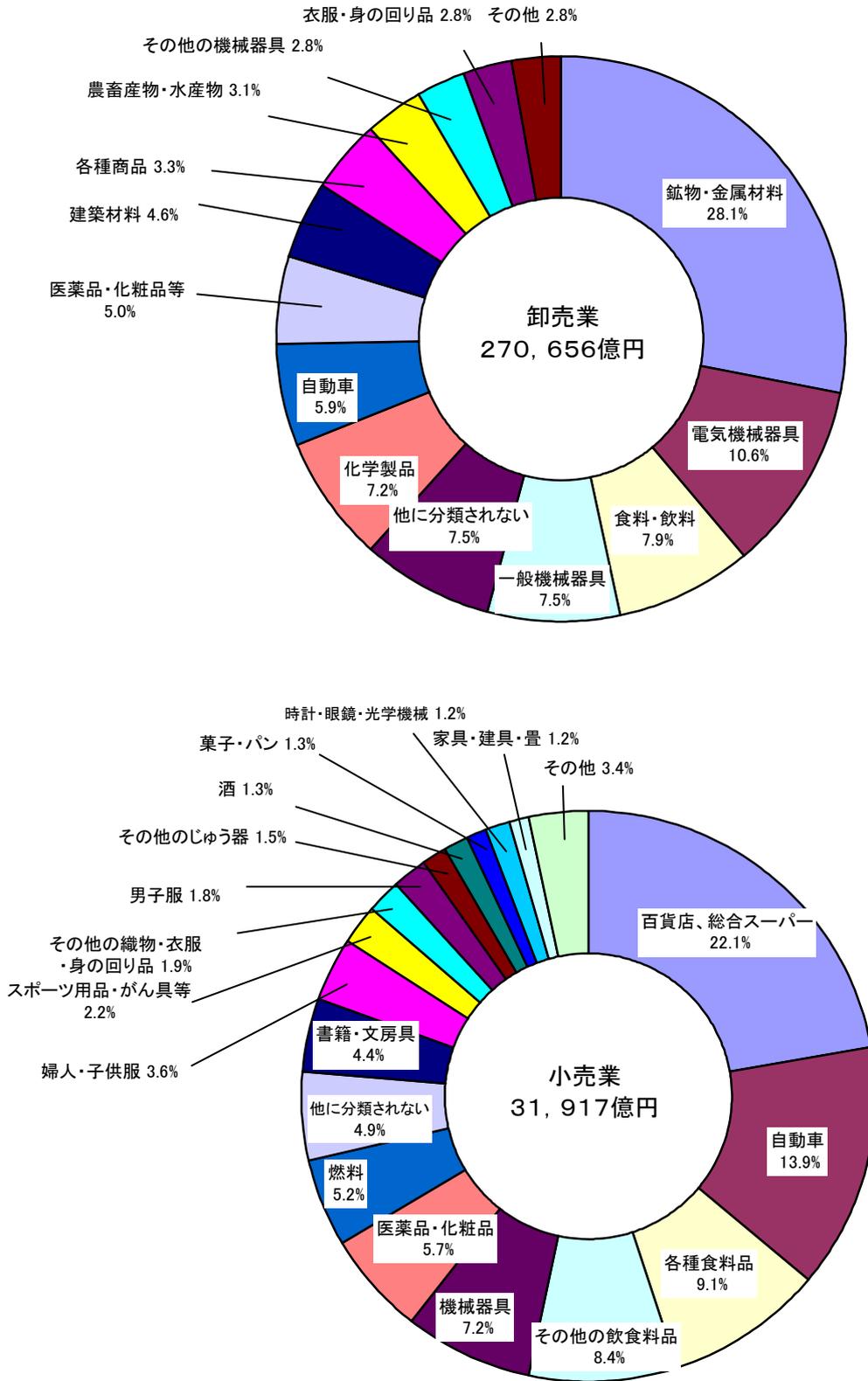


図9 年間商品販売額の産業小分類別構成比



4 売場面積(小売業)

売場面積規模別の事業所数(未調査は除く)の構成比をみると、「50～100㎡未満」の事業所が25.3%(前回24.4%)と最も高く、次いで「30～50㎡未満」が22.4%(同23.4%)、「100～250㎡未満」が16.6%(14.8%)の順となっています。〔表3・図10〕

産業中分類別にみると、「各種商品小売業」では「3000㎡以上」の事業所の占める割合が51.7%と最も高く、「織物・衣服・身の回り品小売業」では「50～100㎡未満」が33.6%、「飲食料品小売業」では「30～50㎡未満」が21.8%、「自動車・自転車小売業」では「50～100㎡未満」が28.0%、「家具・じゅう器・機械器具小売業」では「50～100㎡未満」が26.5%、「その他の小売業」では、「50～100㎡未満」が24.8%とそれぞれ最も高くなっています。〔表3〕

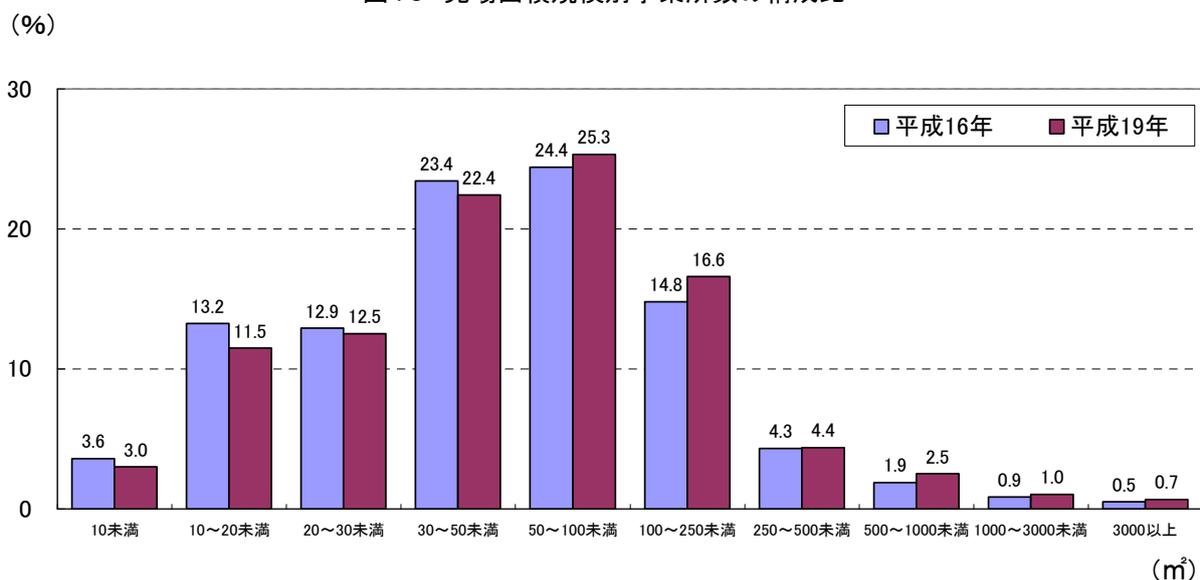
表3 産業中分類別、売場面積規模別事業所数の構成比

単位：(%)

産業中分類	面積											
	合計	10㎡未満	10～20㎡未満	20～30㎡未満	30～50㎡未満	50～100㎡未満	100～250㎡未満	250～500㎡未満	500～1000㎡未満	1000～3000㎡未満	3000㎡以上	
総数	100.0	3.0	11.5	12.5	22.4	25.3	16.6	4.4	2.5	1.0	0.7	
各種商品	100.0	-	-	1.1	6.7	12.4	12.4	7.9	3.4	4.5	51.7	
織物・衣服・身の回り品	100.0	1.1	7.0	10.1	22.2	33.6	18.5	4.6	2.2	0.8	0.1	
飲食料品	100.0	4.6	15.3	14.4	21.8	19.7	18.2	2.6	1.9	1.3	0.1	
自動車・自転車	100.0	0.8	4.2	7.7	20.4	28.0	25.0	9.7	3.6	0.6	-	
家具・じゅう器・機械器具	100.0	1.4	7.5	12.4	22.1	26.5	16.4	5.9	3.4	2.1	2.4	
その他	100.0	3.5	12.7	13.0	23.7	24.8	13.3	5.0	2.9	0.6	0.4	

(注) 構成比の計算に当たっては、未調査の事業所を除いてあります。

図10 売場面積規模別事業所数の構成比



5 営業時間(小売業)

営業時間別の事業所数(未調査は除く)の構成比をみると、「10～12時間未満」の事業所が39.7%(前回39.5%)と最も高く、次いで「8～10時間未満」が34.3%(同33.8%)、「12～14時間未満」が11.1%(同12.6%)の順となっています。〔表4・図11〕

産業中分類別にみると、「家具・じゅう器・機械器具小売業」を除く業種において「10～12時間未満」が最も高くなっており、「各種商品小売業」では48.3%、「織物・衣服・身の回り品小売業」では43.3%、「飲食料品小売業」では33.9%、「自動車・自転車小売業」では51.6%、「その他の小売業」では38.6%となっています。「家具・じゅう器・機械器具小売業」は「8～10時間未満」が最も高く、45.5%となっています。〔表4〕

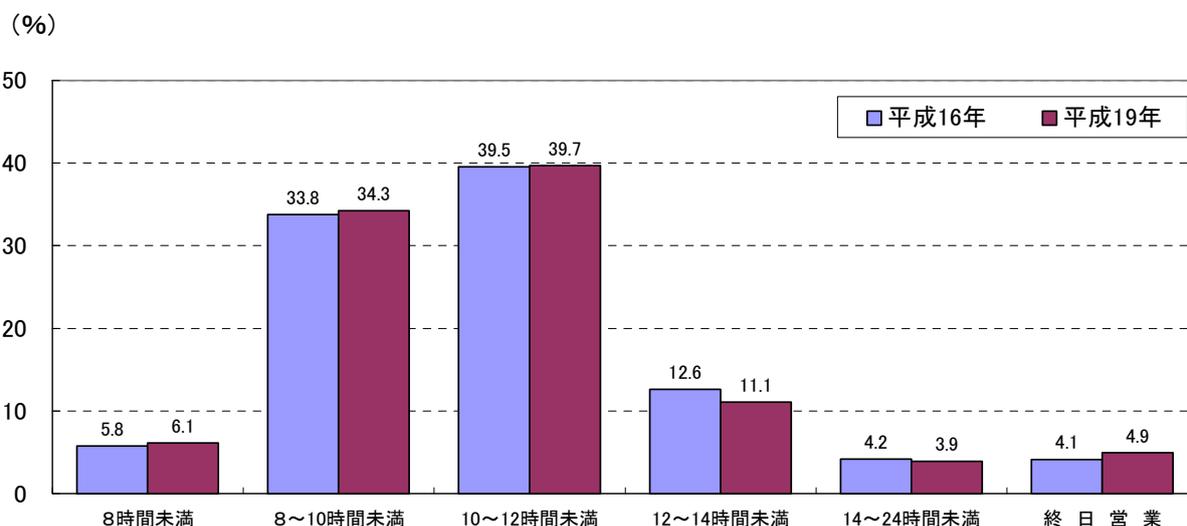
表4 産業中分類別、営業時間別事業所数の構成比

単位：(%)

営業時間 産業中分類	合計	8 時間未満	8～10 時間未満	10～12 時間未満	12～14 時間未満	14～24 時間未満	終日営業
総数	100.0	6.1	34.3	39.7	11.1	3.9	4.9
各種商品	100.0	2.2	15.7	48.3	12.4	10.1	11.2
織物・衣服・身の回り品	100.0	7.7	40.1	43.3	7.1	1.8	0.0
飲食料品	100.0	6.6	24.6	33.9	14.2	5.8	15.0
自動車・自転車	100.0	1.5	43.8	51.6	2.9	0.1	0.0
家具・じゅう器・機械器具	100.0	3.8	45.5	44.9	5.4	0.3	0.1
その他	100.0	6.4	34.3	38.6	14.0	5.2	1.4

(注) 構成比の計算に当たっては、未調査の事業所を除いてあります。

図11 営業時間別事業所数の構成比



6 業態別

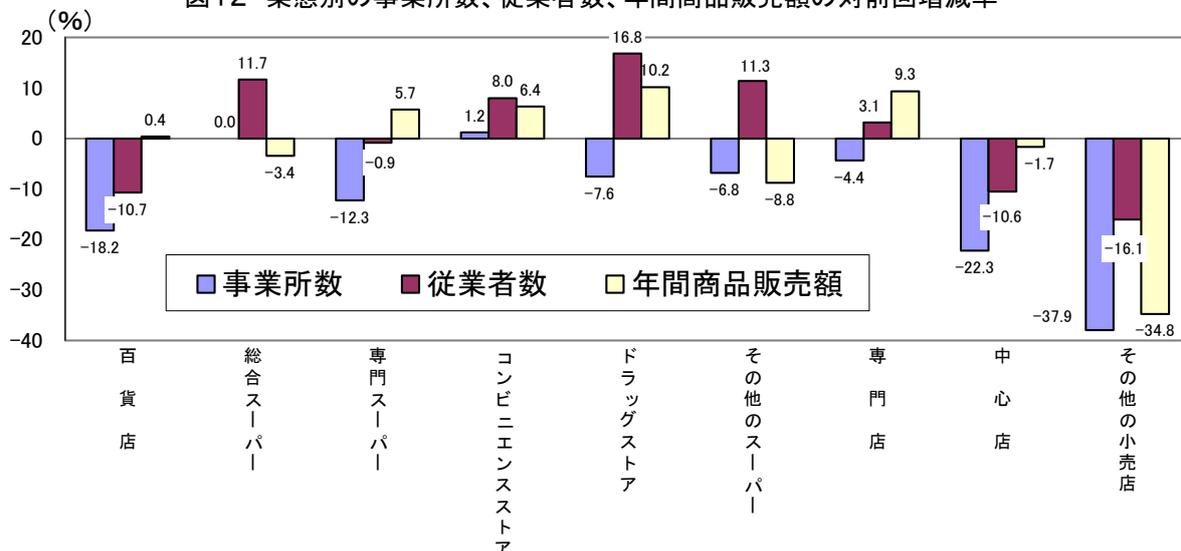
業態別の構成比をみると事業所数、従業者数、年間商品販売額のすべてにおいて専門店が最も多く、次いで中心店の順となっています。内訳は専門店が事業所数66.4%(1万3115事業所)、従業者数46.7%(7万1522人)、年間商品販売額40.6%(1兆2961億円)、中心店が事業所数20.5%(4044事業所)、従業者数14.2%(2万1782人)、年間商品販売額15.4%(4931億円)となっています。〔表5〕

対前回増減率をみると、事業所数、従業者数、年間商品販売額のすべてにおいて増加したのは、コンビニエンスストア(事業所数1.2%増、従業者数8.0%増、年間商品販売額6.4%増)です。一方、すべてにおいて減少したのは、中心店(事業所数22.3%減、従業者数10.6%減、年間商品販売額1.7%減)、その他の小売店(事業所数37.9%減、従業者数16.1%減、年間商品販売額34.8%減)の2業態です。すべての構成比で最も大きい専門店は、事業所数では4.4%減少したものの、従業者数(3.1%増)、年間商品販売額(9.3%増)で増加となり、小売業全体の従業者数、年間商品販売額の増加につながりました。〔図12〕

表5 業態別の事業所数、従業者数、年間商品販売額

業態分類	事業所数			従業者数			年間商品販売額		
	事業所数	構成比	対前回増減率	従業者数	構成比	対前回増減率	年間商品販売額	構成比	対前回増減率
		%	%	人	%	%	万円	%	%
小売業計	19,759	100.0	△ 8.8	153,086	100.0	1.4	319,169,955	100.0	4.0
百貨店	9	0.0	△ 18.2	5,897	3.9	△ 10.7	48,739,527	15.3	0.4
総合スーパー	42	0.2	0.0	11,326	7.4	11.7	21,762,301	6.8	△ 3.4
専門スーパー	465	2.4	△ 12.3	18,342	12.0	△ 0.9	38,349,588	12.0	5.7
コンビニエンスストア	943	4.8	1.2	13,609	8.9	8.0	16,179,035	5.1	6.4
ドラッグストア	256	1.3	△ 7.6	3,482	2.3	16.8	6,918,920	2.2	10.2
その他のスーパー	867	4.4	△ 6.8	6,980	4.6	11.3	8,105,188	2.5	△ 8.8
専門店	13,115	66.4	△ 4.4	71,522	46.7	3.1	129,614,069	40.6	9.3
中心店	4,044	20.5	△ 22.3	21,782	14.2	△ 10.6	49,310,788	15.4	△ 1.7
その他の小売店	18	0.1	△ 37.9	146	0.1	△ 16.1	190,539	0.1	△ 34.8

図12 業態別の事業所数、従業者数、年間商品販売額の対前回増減率



7 業態別売場面積(小売業)

小売業の業態別の売場面積をみると、「百貨店」の1事業所当りの売場面積は「総合スーパー」の5倍近い面積となっています。

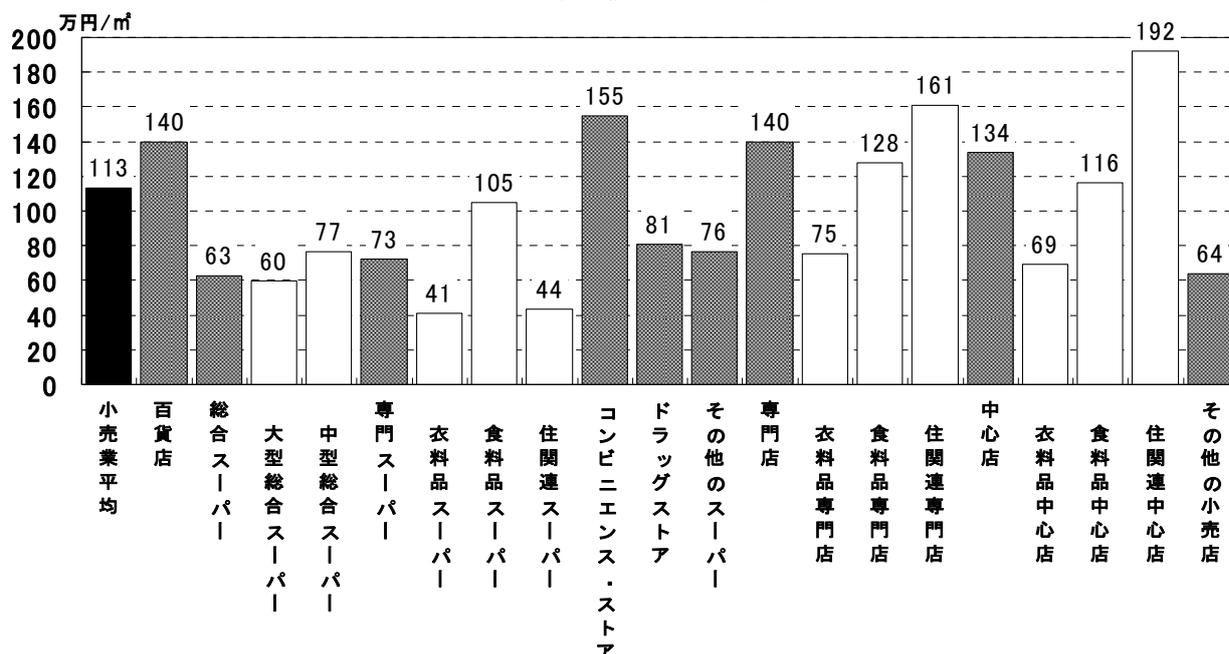
一方、売場面積当りの販売額で見ると、「住関連中心店」が第1位の高い売場面積効率を示す一方で「住関連スーパー」はその約4分の1となっています。

「専門店」、「中心店」では、ともに主に住関連商品を扱う事業所の方が、その他の商品を主に扱う事業所より売場面積効率が高くなっています。[表6・図13]

表6 小売業の業態別売場面積等

業態分類	事業所数	売場面積(㎡)	年間商品販売額(万円)	1事業所当り売場面積(㎡)	売場面積当り販売額(万円/㎡)
小売業計	19,759	2,819,770	319,169,955	143	113
百貨店	9	348,102	48,739,527	38,678	140
総合スーパー	42	346,440	21,762,301	8,249	63
大型総合スーパー	25	285,104	17,067,415	11,404	60
中型総合スーパー	17	61,336	4,694,886	3,608	77
専門スーパー	465	528,620	38,349,588	1,137	73
衣料品スーパー	92	59,893	2,463,987	651	41
食料品スーパー	259	253,185	26,482,235	978	105
住関連スーパー	114	215,542	9,403,366	1,891	44
コンビニエンス・ストア	943	104,706	16,179,035	111	155
ドラッグストア	256	85,812	6,918,920	335	81
その他のスーパー	867	106,313	8,105,188	123	76
専門店	13,115	928,380	129,614,069	71	140
衣料品専門店	2,498	189,520	14,283,111	76	75
食料品専門店	2,812	106,786	13,641,550	38	128
住関連専門店	7,805	632,074	101,689,408	81	161
中心店	4,044	368,415	49,310,788	91	134
衣料品中心店	1,158	137,378	9,493,707	119	69
食料品中心店	1,079	59,575	6,916,583	55	116
住関連中心店	1,807	171,462	32,900,498	95	192
その他の小売店	18	2,982	190,539	166	64

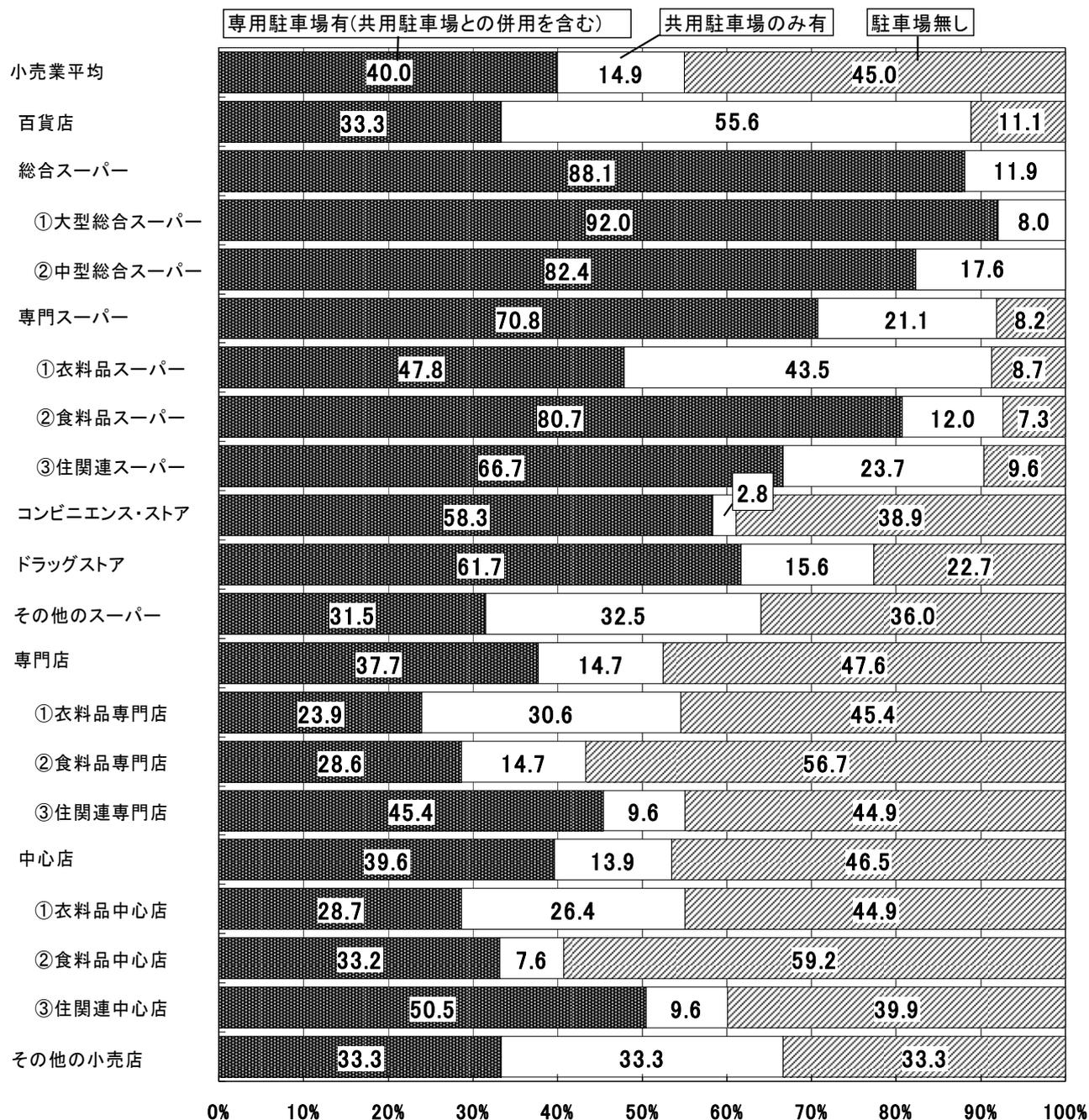
図13 小売業の業態別売場面積当りの年間商品販売額



8 業態別来客用駐車場保有状況 (小売業)

小売業の業態別の来客用駐車場の保有状況をみると、「総合スーパー」の保有率が100%となっています。次に「専門スーパー」では91.8%となっており、中でも「食料品スーパー」の比率が高くなっています。「専門店」、「中心店」では2分の1程度の保有率となっていますが、ともに住関連、衣料品での比率が比較的高くなっています。[図14]

図14 小売業の業態別の来客用駐車場の保有状況



9 事業所数、従業者数、年間商品販売額の区別構成比(卸売業・小売業)

卸売業では、各指標とも中区及び中村区が上位2位を占め、年間商品販売額ではこの2区で60.2%と半数以上を占めています。[図15・表7]

小売業では、各指標とも中区及び中村区が上位2位を占め、年間商品販売額はこの2区で36.3%と度合いは低いものの卸売業と同様に上位2区への集中が見られます。

[図16・表7]

図15 卸売業の区別事業所数、従業者数及び年間商品販売額の構成比

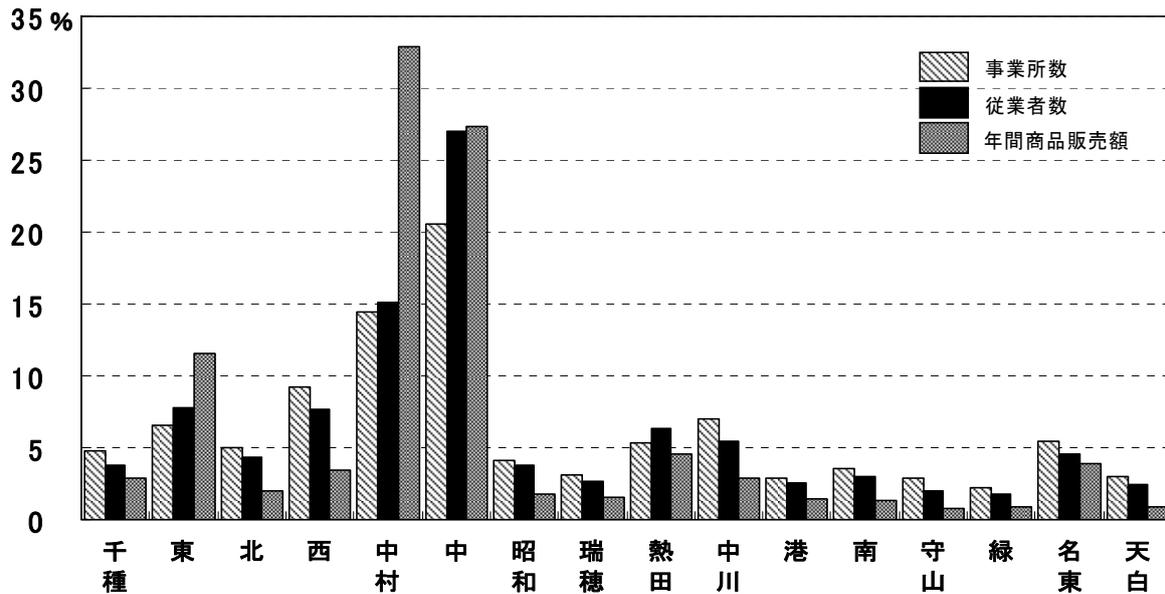


図16 小売業の区別事業所数、従業者数及び年間商品販売額の構成比

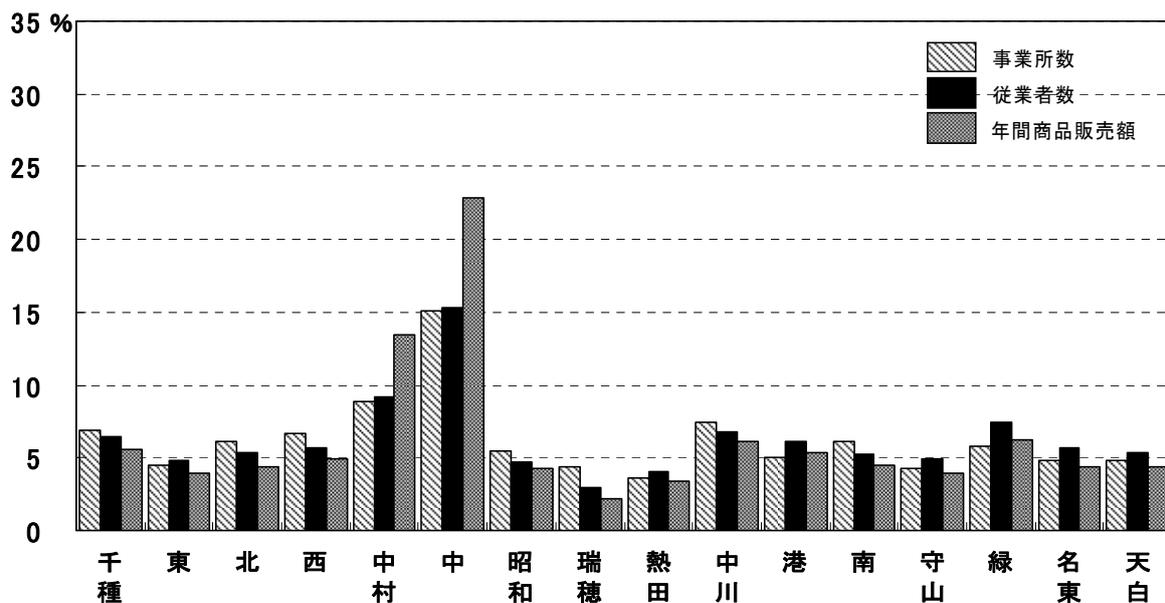


表7 区別事業所数、従業者数、年間商品販売額

卸売業	平成19年実数			全市に対する構成比(%)		
	事業所数	従業者数	年間商品販売額(万円)	事業所数	従業者数	年間商品販売額
全市	12,853	167,439	2,706,562,534	100.0	100.0	100.0
千種区	609	6,314	79,633,025	4.7	3.8	2.9
東区	836	12,945	313,892,581	6.5	7.7	11.6
北区	646	7,256	53,280,983	5.0	4.3	2.0
西区	1,179	12,861	92,259,902	9.2	7.7	3.4
中村区	1,859	25,226	889,132,071	14.5	15.1	32.9
中区	2,635	45,297	739,618,249	20.5	27.1	27.3
昭和区	525	6,260	46,719,738	4.1	3.7	1.7
瑞穂区	397	4,378	43,353,610	3.1	2.6	1.6
熱田区	689	10,575	124,527,547	5.4	6.3	4.6
中川区	900	9,173	77,145,553	7.0	5.5	2.9
港区	370	4,191	39,132,492	2.9	2.5	1.4
南区	464	4,973	34,843,254	3.6	3.0	1.3
守山区	371	3,365	21,286,629	2.9	2.0	0.8
緑区	291	2,929	24,007,294	2.3	1.7	0.9
名東区	701	7,650	104,978,606	5.5	4.6	3.9
天白区	381	4,046	22,751,000	3.0	2.4	0.8

小売業	平成19年実数			全市に対する構成比(%)		
	事業所数	従業者数	年間商品販売額(万円)	事業所数	従業者数	年間商品販売額
全市	19,759	153,086	319,169,955	100.0	100.0	100.0
千種区	1,370	9,810	17,856,695	6.9	6.4	5.6
東区	884	7,412	12,523,400	4.5	4.8	3.9
北区	1,219	8,238	13,807,598	6.2	5.4	4.3
西区	1,324	8,665	15,826,092	6.7	5.7	5.0
中村区	1,751	13,998	42,900,099	8.9	9.1	13.4
中区	2,983	23,520	73,071,929	15.1	15.4	22.9
昭和区	1,082	7,189	13,511,432	5.5	4.7	4.2
瑞穂区	869	4,505	7,128,952	4.4	2.9	2.2
熱田区	703	6,177	10,940,427	3.6	4.0	3.4
中川区	1,477	10,360	19,475,903	7.5	6.8	6.1
港区	989	9,318	17,104,814	5.0	6.1	5.4
南区	1,200	8,076	14,430,579	6.1	5.3	4.5
守山区	850	7,533	12,531,999	4.3	4.9	3.9
緑区	1,153	11,411	19,953,735	5.8	7.5	6.3
名東区	950	8,672	14,038,591	4.8	5.7	4.4
天白区	955	8,202	14,067,710	4.8	5.4	4.4